



平和を未来につなぐ

長崎に原子爆弾が投下され、被爆してもなお生き残った柿の木から生まれた柿の二世の木を植えて、未来に平和をつなげようと「柿の木プロジェクト」が行われました。3月8日は、白沢中学校の生徒がスマイルキッズパークに、3月9日は本宮第一中学校の生徒や小学生がえぼかに柿の木を植えました。

平成25年4月号の主な内容

- 25年度の主な事業と予算
- 本宮市復興の集い2013を開催
- トピックス「市の話題」



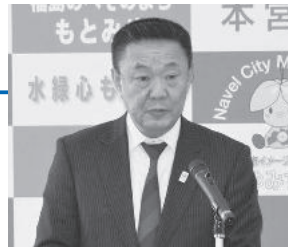
福島の「そのまち」もともや



本宮市イメージキャラクター
もともやちゃん

復旧・復興を加速!

平成25年度の予算と主な事業



2月26日、記者会見で平成25年度の予算と重点事業について説明する高松市長

一般会計の予算額は188億7,300万円

今年の本宮市の予算の概要について、お知らせします。震災復興に向け一歩ずつあゆむ本宮市の姿をご覧ください。

市では公共施設の災害復旧を進めていますが、原子力災害は、いまだに大きな不安を残しており、放射能除染対策が復旧・復興を果たすうえで最優先課題となっています。さらに、「ステップアップもとみや」を市政の基本に掲げ、本宮市第一次総合計画の後期基本計画を策定するとともに、自主的財政健全化計画について見直しを加えながら、健全財政を堅持していくことを基本姿勢としています。同時に、本宮市が工業出荷額が県内4番目という実績をもとに、交通の要衝であることから「福島へのそのまち」の利点を最大限活用しながら、農・商・工のバランスのとれたまちづくりを目指します。

復旧・復興を加速するとともに、平成25年度については、次のような事業を実施してまいります。

震災からの復興

東日本大震災からの復興は最優先課題です。

本宮第二中学校の新校舎の新築工事は、今年7月の完成を目指して工事が進んでいます。

また、白沢中学校と白沢保育所の法面、ため池などの災害復旧工事が進められており、早期復旧に向けて、工事を行います。(下の写真を参照)

除染実施計画により住宅除染を進めます

市内の除染については今年度も引き続き住宅除染を進め、市民の皆さんが安全・安心して過ごせる環境を整備していきます。

また、除染を進めるためには、仮置き場の選定が重要であることから、市民の皆さんのご理解を得ながら候補地の選定を進めます。



(上) 住宅除染の様子
(下) 一時保管の状況

被災状況と復旧状況



白沢保育所法面崩落



白沢中学校法面崩落



半倒壊した本宮第二中学校



5月完成予定の白沢保育所法面



5月完成予定の白沢中学校法面



7月完成予定の本宮第二中学校校舎

(平成23年3月)

(平成25年2月末現在)



環境整備構想がつくられるJR五百川駅



ほぼ完売となった荒井の本宮市工業等団地第6工区



JR本宮駅構内。東北本線が市内を分断し、東西アクセスの整備が課題となっています。

健康管理と健康づくり

3月に策定した第1次健康増進・食育推進計画により、原子力災害の放射線による健康管理などを行います。

平成25年度の重要な施策

▼本宮駅周辺の東西アクセスの整備に着手

JR東北本線で分断されている地域の活性化を図るため、駅舎を含めた東西自由通路など、東西アクセス向上に向けた整備計画の作成に着手します。また、五百川駅周辺の環境整備構想の作成を進めます。

▼白沢総合支所周辺の整備

白岩字堤崎地内の県道本宮・常葉線の変形交差点を改良して安全確保を図ります。あわせて周辺の環境整備を行い、憩いの広場を整備します。

▼子どもたちのあそび場を拡充

スマイルキッズパークに砂場など屋内あそび場を設置し、隣接する記念樹の杜については、徹底的な除染と記念樹を保護しながら、子どもたちが元気に遊べる屋外あそび場を整備します。

▼工業団地の選定

企業誘致は、市の発展には欠かせない事業であることから、本宮地区・白沢地区の工業団地の用地を選定し新規計画を進めます。



県道から白沢総合支所への進入路の現況。変形交差点を解消します



子どもたちに人気のスマイルキッズパーク



グリーンパーク野球場敷地内にある記念樹の杜



青田新池の決壊



完成が間近となった青田新池



耐震化工事を予定している五百川小学校（上）と白沢中学校（下）

▼教育施設の整備

岩根小学校の体育館建設、本宮第一中学校の体育館連絡通路を建設します。
また、五百川小学校西校舎、白沢中学校校舎の耐震化工事をはじめ、岩根小学校、糠沢小学校のプール補修工事を実施します。



現在の岩根小学校体育館（上）と連絡通路の建設を予定している本宮第一中学校と同体育館（下）

▼まちづくり推進課を新たに設置
まちづくりの企画調整役として、建設部内に「まちづくり推進課」を設置し、本市の基盤となる土地利用の企画と計画の策定を進め、多様化するまちづくりに対応した業務を行います。



▲建設部に「まちづくり推進課」を設置します

▶各部の目標をキャッチフレーズで表現

職員が同じ目標を持って市民サービスにあたるため、各部ごとにキャッチフレーズを作りました。

- 総務部 **もとみや元気発信予算**
- 市長公室 **友好と絆のへそのまちへ**
- 市民部 **市民とともに作り育てる暮らしの創造**
- 保健福祉部 **人が育ち、人が生きる**
～健やかに、元気に暮らせるまちを目指して～
- 産業部 **福島のへそのまち“もとみや”から風評被害をふき飛ばせ！**
- 建設部 **安全で安心して暮らせる快適なまちづくり**
- 放射能除染・モニタリングセンター **取り戻そう！ 生活空間～着実な除染と正確な測定をとおして～**
- 教育部 **一人ひとりを大切に とともに学び とともに育み 広がる未来**
- 白沢総合支所 **自然と学びが融通する憩いの環境づくり**
- 会計課 **適正・迅速な事務処理の向上と明朗な会計業務**
- 監査委員事務局 **行政の適法性・効率性・妥当性の保障**
- 農業委員会事務局 **育「人」、活「農地」、築「地域」**



▲1月12日、上尾市で開催されたサッカースポーツ少年団交流事業



▶昨年のおいでいただいた上尾市の皆さん



▲昨年8月、上尾市で開催された剣道スポーツ少年団の交流事業

▼上尾市との交流を推進

震災以降、継続的に本宮市を支援していただいている埼玉県上尾市と、市民の交流、文化の交流を深め、親善を図ります。また、両市のさらなる発展を図るため、「友好都市」の関係構築を築きます。



▲昨年5月、上尾市で開催された野球教室の様子

平成25年度 一般会計予算

歳入

一般会計は、復旧・復興対策、放射能除染対策などを盛り込み、対前年比47.4パーセント増の過去最大の予算となりました。

単位：万円

【歳入の主な増減】

- 市税（市民、法人の皆さんから納めていただいた税金）
固定資産税1億4,100万円増、法人市民税2,929万円増
- 県支出金（県からの補助金）
除染経費増に伴う県支出金の増加
- 繰入金（貯金の取崩しなど）
教育施設の耐震化事業に伴う基金繰入金の増加
- 市債（借入金）
災害復旧事業に係る市債の減少

歳出

【歳出の主な増減】

- 民生費
子どもの屋内・屋外あそび場の整備により増加
- 衛生費
住宅除染経費の増加
- 農林水産業費
放射能対策として米の全量調査事業など検査経費の増加
- 土木費
菅田橋整備の完了による減少
- 教育費
五百川小学校西校舎、白沢中学校校舎の耐震補強工事、岩根小学校体育館、本宮第一中学校体育館連絡通路の整備による増加
- 災害復旧費
本宮第二中学校などの災害復旧に係る経費の減少

款	内 訳	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1	市税	356,395	335,730	20,665
2	地方譲与税	18,178	20,559	△ 2,381
3	地方消費税交付金	29,866	30,917	△ 1,051
4	利子割交付金	637	751	△ 114
5	配当割交付金	206	182	24
6	株式等譲渡所得割交付金	59	53	6
7	ゴルフ場利用税交付金	66	61	5
8	自動車取得税交付金	4,872	4,838	34
9	地方特例交付金	1,645	1,612	33
10	地方交付税	337,125	366,609	△ 29,484
11	交通安全対策特別交付金	270	650	△ 380
12	分担金及び負担金	14,991	15,519	△ 528
13	使用料及び手数料	14,756	14,484	272
14	国庫支出金	134,961	141,036	△ 6,075
15	県支出金	726,712	99,861	626,851
16	財産収入	2,535	2,632	△ 97
17	寄附金	1	1	0
18	繰入金	81,356	73,662	7,694
19	繰越金	8,000	8,000	0
20	諸収入	16,659	15,053	1,606
21	市債	138,010	148,290	△ 10,280
歳入合計		1,887,300	1,280,500	606,800

款	内 訳	本年度予算額	前年度予算額	比 較
1	議会費	20,861	20,672	189
2	総務費	131,857	119,934	11,923
3	民生費	368,065	346,403	21,662
4	衛生費	733,833	146,878	586,955
5	労働費	1,369	8,647	△ 7,278
6	農林水産業費	53,468	33,545	19,923
7	商工費	85,134	84,402	732
8	土木費	80,667	107,338	△ 26,671
9	消防費	53,114	48,981	4,133
10	教育費	210,798	138,134	72,664
11	災害復旧費	39,130	111,108	△ 71,978
12	公債費	103,471	109,012	△ 5,541
13	諸支出名	0	0	0
14	予備費	5,533	5,446	87
歳出合計		1,887,300	1,280,500	606,800

平成25年度 特別会計・企業会計の予算

単位：万円

特別会計名	本年度予算額	前年度予算額	増 減
国民健康保険特別会計	321,148	303,059	18,089
後期高齢者医療特別会計	25,245	23,041	2,204
介護保険特別会計	201,499	187,547	13,952
公共下水道事業特別会計	67,991	71,905	△ 3,914
農業集落排水事業特別会計	4,971	5,116	△ 145
工業用地造成事業特別会計	74,560	74,493	67
工業用地資産運用事業特別会計	11,462	11,462	0
阿武隈川左岸築堤用地取得事業特別会計	7,500	7,500	0
合 計	714,376	684,123	30,253

企業会計名	本年度予算額	前年度予算額	増 減
水道事業会計（水道事業費用）	83,487	84,499	△ 1,012

◆問い合わせ先 財政課 ☎ 3 3 - 1 1 1 1 （内線 2 3 2）

復興の集い2013を開催

3月11日で未曾有の被害をもたらした東日本大震災から2年が経過しました。

私たちが経験した震災を風化させることなく、未来を担う子どもたちの世代に伝えていくため、「復興の集い2013」を開催しました。

3月10日には、しらすわカルチャーセンターなどを会場として、復興祈念コンサートを開催したほか、風評被害を払拭するため地元食材を使った食の交流事業や市内の特産品と埼玉県上尾市はじめ全国へそのまち協議会の特産品を展示販売しました。また、市内幼稚園児が描いた絵画作品も展示され、多くの市民の方々はじめ仮設住宅に避難されている浪江町の方々にご来場いただきました。

3月11日には、サンライズもとみやで復興式典を開催し、震災で犠牲になられた方々へ黙とうを捧げたあと、3人の中学生から、震災の記憶と未来への思いを復興メッセージとして発表いただきました。また、郡山市在住の歌手橋本妙子さんによるコンサートも開催され、美しい歌声に会場は包まれました。

復興へ向けて一歩一歩あゆむ本宮市の姿のスライド上映も行われ、多くの皆さんにおいでいただいた2日間、わたる復興の集いで、復興への誓いを新たにしました。

本宮市復興の集い 2013



▲オープニングセレモニーでテープカットする左から島村穰上尾市長、高松市長、白岩幼稚園渡辺夏生さん、岩根幼稚園村山めるさん、小沼貞彦実行委員長、作田本宮市議会議長

1 亡くなられた方を追悼し黙とうが捧げられました／2 復興メッセージを発表する本宮第一中学校坂本佳奈子さん／3 復興メッセージを発表する本宮第二中学校橋本樹さん／4 復興メッセージを発表する白沢中学校石川泰成さん／5 多くの方が参加して行われた本宮市復興の集い



食の交流事業

豚汁、おにぎり、手打ちそば、本宮烏骨鶏薬膳料理など地元食材を使った料理が振る舞われ地元食材の安全性をPRしました。また、地域協働活動で相模女子大学の学生さんたちにもご協力いただきました。世界を代表する口笛奏者の高木満理子さんの見事な演奏もあり、多くの皆さんが楽しみました。



復興式典にさきがけ、3月10日には白沢公民館としらさわカルチャーセンターでさまざまな催しが行われました。

復興祈念コンサート

フォルクローレギタリスト木下^{たかあつ}尊^{たかあつ}さんとアルパ奏者上松美香さんのコンサートが行われました。美しい音色に心がいやされました。



物産展示販売会

市内の特産品をはじめ、埼玉県上尾市、全国へそのまち協議会加盟市町村の特産品が展示販売されました。すぐに売り切れるほどの人気で多くの皆さんが買い求めました。



たくさんの方から応援メッセージをいただき、徳島県徳島市八万東保育所の皆さんからは千羽鶴をいただきました。



絵画展示

体験活動促進事業を実施した岩根幼稚園と白岩幼稚園の園児による絵画作品が展示され、多くの親子連れが訪れました。



癒しのコンサートでは、白井英治さん（左）のバイオリン演奏と橋本妙子さん（右）の歌声に魅了されました。

阿部修一さんが県の顕彰者に選ばる

平成24年度県文化振興財団顕彰



阿部修一さん

本宮市文化財調査委員長を務められた阿部修一さん（関下）が2月27日福島県文化センターで、県文化振興財団により顕彰者に選ばれ表彰式が行われました。

この賞は本県の美術、音楽、文学など文化振興に貢献した個人・団体を讃える賞で、平成23年度までの県文化振興基金表彰を、同基金と合併した財団が引き継いだものです。阿部さんは27年間にわたり文化財の保存活動に尽力されました。

元気な心で元気な毎日を！

心の健康づくり事業を開催

2月17日に、えぼかでこころ元気研究所所長鎌田敏氏を講師に招き、「元気な心で元気な毎日心のリフレッシュー術」と題して講演会が開催されました。

会場には120人を超える方々が参加し、良好な人間関係づくりと心の健康づくりについてお話いただきました。また、体から心を手控ろールする方法やリラククス方法などを実践的に学びました。



鎌田先生の関西弁の軽妙な語り口に、参加者の皆さんは終始、笑顔の絶えない講演会となりました

一流の講師を迎えて、小学生がスポーツを学ぶ

～スポーツ選手活用体力向上事業～

ボールを追いかけてドリブル、シュート！

2月26日、糠沢小学校の5年生と6年生が、元バスケットボール選手の大山妙子さんにバスケットボールの指導を受けました。

全日本のメンバーとして、2回のオリンピックに出場し、現在 JOMO の専任コーチとして活躍されている大山さんから、ドリブルやシュートの打ち方を教わりました。



大山妙子さんからバスケットボールの指導を受ける糠沢小学校の皆さん

早く走れるようになったよ

2月15日、岩根小学校の5年生が、陸上競技100mロサンゼルスオリンピック日本代表の不破弘樹さんに走り方を教わりました。

現在、上武大学陸上競技部のコーチを務めている不破さんから、走りの基本的な動きなどをわかりやすく教えていただきました。



不破弘樹さんの話を熱心に聞く岩根小学校の皆さん

夢を持つことのすばらしさ

～JFAこころのプロジェクト 夢先生～

自分の夢に自信を持って

元サッカー日本代表の都築龍太さんが、2月25日と26日に和田小学校と白岩小学校で5年生の子どもたちに授業を行いました。日本サッカー協会（JFA）が子どもの健全な心身の育成を目的として行っている事業で、都築さんは自分の夢に自信を持ち、夢に真剣に向き合うことの大切さや、同じ夢を持つ仲間のありがたさなどを子どもたちに伝えました。



都築龍太先生（中央）と和田小学校の皆さん

本宮地区隊第2分団と白沢地区隊第2分団に 新しい消防車両を交付

3月3日に、市から本宮市消防団へ消防車両が交付されました。これは、更新期限を過ぎた消防車両を事業計画に基づき更新したものです。

市役所駐車場で行われた交付式では、高松市長から國分良修団長に交付書が手渡された後、國分団長から本宮地区隊第2分団柳田篤分団長と白沢地区隊第2分団佐藤洋昭分団長へ配備書が手渡されました。



◀本宮地区隊第2分団に交付された消防ポンプ車
(左から)高松市長、柳田篤分団長、國分団長



▶白沢地区隊第2分団に交付された小型動力ポンプ付積載車
(左から)高松市長、佐藤洋昭分団長、國分団長

これからも交通安全を目指して 交通事故防止コンクールで本宮市が1位

平成24年市町村別交通事故防止コンクールで、本宮市が見事1位になりました。

このコンクールは、県と県交通対策協議会、県警察が主催して行っています。

毎年1月1日から12月31日までの1年間に、各市町村の地域に発生した交通事故と各市町村に住んでいる人が県内で起こした交通事故について、過去の実績と比較して本年の事故発生増減率を算出し評価されるもので、本宮市は市の部(13市)で見事1位になりました。

これは、市民の皆さんの交通安全意識が高いことを示すものです。これからも、地域ぐるみで交通安全に取り組み、本宮市から交通事故をなくしましょう。



県生活環境部牧野善茂政策監から表彰状を受け取る橋本利男防災対策課長(左)

こんにちは市長です Vol.8



本宮市長
高松 義行

「新たなスタートへ」

皆さん、こんにちは。

日々暖かさが増し、春爛漫の季節を迎えました。新年度がよいよスタートします。

本宮市の新年度に向けた予算については、3月市議会定例会で慎重に審議されました。今月の広報紙にも詳しく掲載させていただきましたので、ぜひご覧いただきたいと思います。また、新年度のスタートにあたり、市では各部の方針を市民の皆様にと少しでもご理解いただければと、今回初めて各部ごとにキャッチフレーズを作りました。職員が心を一つにし、同じ目標を持って市民サービスの向上に努めるために、職員が自ら考えて決めたキャッチフレーズになっております。

さて、3月10日、11日と

「復興の集い2013」が開催されました。犠牲者の皆様方への追悼と震災の記憶を風化させることなく、後世にしっかりと伝えるべく開催させていただきました。式典をはじめ、「食の交流」、元氣と癒しを感じていただくための「コンサート」などをメインに実施したところです。多くの市民の皆様にご参加をいただきましたこと、また、発災時刻「午後2時46分」の黙祷では、市内全域でご協力いただきましたことに深く感謝申し上げます。私も、これを機に復興の更なるスピードアップを心に刻みました。

4月は、進学・就職と新たなスタートの季節です。これまでの生活から、新しい世界へと向かわれる皆様には、それぞれが自分の抱く夢に向けて邁進され、ご活躍されますことをお祈りしています。

(3月14日執筆)





カメラ散歩

まちの
ホットな話題

秘書広報課広報広聴係
☎33-1111(内線 224)

カメラ散歩では、皆さんの「ホットで楽しい」話題を掲載しています。皆さんからの情報もお待ちしています。

一本！ きまった!!

本宮剣道スポ少15周年記念大会

2月17日に、本宮第一中学校体育館で、本宮剣道スポーツ少年団創立15周年記念大会が開催されました。

この大会には、本宮市、大玉村、二本松市と広野町の9つのスポーツ少年団から約170人が参加して、団体戦や個人戦などで日ごろの練習の成果を競いました。団体戦は、予選リーグで1位になったチームが決勝トーナメントへ進み行われたほか、個人戦は、2分3本勝負で行われました。



▲たくさんの応援の中、熱戦が繰り広げられました

この旗を全国大会で

本宮一中88会母校に応援旗を寄贈

2月17日に、本宮第一中学校で、本宮一中88会（遠藤禎実会長）から応援団旗の贈呈があり、角田校長はじめ生徒会と応援団の皆さんが応援旗を受け取りました。

これは、昭和62年度の卒業生でつくる本宮一中88会が、年直し（厄払い）にあわせて、母校へ形として残るものを贈呈したいと応援旗の寄贈を決めたもので、遠藤会長は「ぜひ全国大会に出場して持って行ってほしい」と話しました。



▲角田校長と本宮一中の皆さん、応援旗を寄贈した遠藤会長（右）

絶対達成！のひみつ

川本和久さん講演会

3月6日、サンライズもとみやで、福島大学陸上競技部川本和久監督を招き「絶対達成！するコーチ」を演題に講演会を開催しました。

川本監督は、走り幅跳び日本記録保持者 井村（旧姓池田）久美子選手や400m日本記録保持者 千葉（旧姓丹野）麻美選手らを指導し、独自のコーチング理論で、無名だった福島大学陸上競技部を、陸上王国といわれるまでに育て上げた名コーチです。「コーチはいかにして選手にやる気をもたせるか」「コーチが変わらなければ選手の考えも変わらない」とコーチングの極意をユーモアを交えながら話しました。



▲福島大学陸上競技部川本和久監督

▲熱心に聞き入る聴講した皆さん

えっ？ ニホンカモシカ!!

糠沢の民家裏山に現れる

糠沢字川内在住の吉村盛さんから「自宅の裏山にニホンカモシカが現れた」との情報が寄せられました。ニホンカモシカの様子はビデオに撮影されており、特徴である角や灰色の体が映されていました。

吉村さんによると「ニホンカモシカが現れたのは昨年11月末ごろ。それ以来自宅の裏山に住み着き、今年1月下旬まではいたようですが、現在は姿を見せなくなりました」といいます。

通常は高地で岩場や急斜面のある森林に生息しているはずのニホンカモシカですが、今回現れたのは吉村さん宅の裏山で、周囲の人を驚かせました。



▲1月24日に吉村さんが撮影したニホンカモシカの映像

▼ニホンカモシカをビデオ撮影した吉村さん

京都錦市場で

本宮の特産品を

中野副市長が京都市を訪問

2月15日に、中野副市長は京都市の門川大作市長を表敬訪問しました。今回訪問したのは、白沢中学校の修学旅行の目的地が京都市であること、京都錦市場で本宮市の特産物を販売するに当たり協力を依頼したものです。京都市は、古い史跡や町並み、文化などが数多く存在し、日本を代表する観光都市で、古くから商工業が発達し、現代産業を支えています。

また、京都錦市場は、約400年の歴史を誇る伝統ある市場で、「京都の台所」と呼ばれ、賑わいと活気あふれる市場です。



▲門川大作京都市長（右）と握手を交わす中野副市長

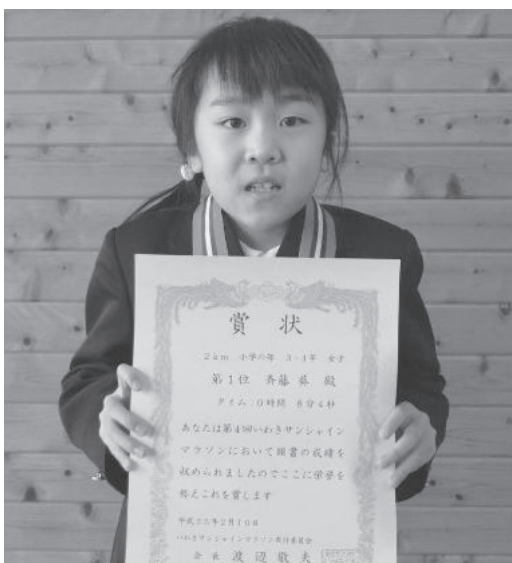
いわきの空の下 快走

斉藤葵さんサンシャインマラソンで優勝

2月10日にいわき市で行われた「第4回いわきサンシャインマラソン」に出場した、斉藤葵さん（本宮まゆみ小4年）が小学3・4年女子の部で優勝しました。

2キロの距離を快走した斉藤さんは、8分04秒の記録で2位の選手に約20秒の差をつけゴールしました。

斉藤さんは「大きな大会で初めて優勝できて、うれしかった。これからも、練習していろいろな大会に出たいです」と優勝を喜びました。



▲サンシャインマラソン小学3・4年の部で優勝した斉藤葵さん



みんなのひろば



今月の人

高橋 正典 さん

TAKAHASHI MASANORI

(本宮字大森)

「友だちや消防団の仲間とお酒を飲むことが楽しみ」と笑う高橋さん。「ビールや焼酎が好きですね。でも次の日に残らないように気をつけています」と話してくれました。



私の随想録

「消防団員として」

本宮市消防団本宮地区隊第一分団の高橋正典と申します。年齢は38歳。本宮市大森に父、母、妻、息子と暮らしています。私が消防団に入団したのは、先輩に誘っていただいたの

がきっかけで、入団した当初は仕事などで災害活動にあまり出動することができませんでしたが、だんだんと火災での消火活動、水害、消防団行事に出るうちに、消防団員として自覚を持ち、誇りを持ち始めました。20代後半まで消防団に入団するきっかけもなく、入団の意志もなかった私ですが、今では第一分団長としての職責を全うさせていただくよう取り組んでいます。

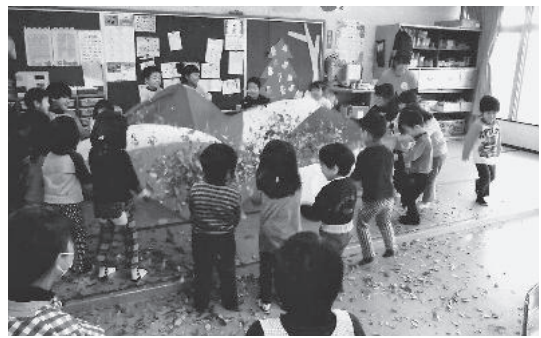
私たち一分団は、市の中枢であり、基幹分団として本宮旧町内はもちろん白沢地区、大玉村の火災まで出動します。基幹分団としての使命感を持って活動しています。そして、千年に一度とも言われる東日本大震災から2年が経過しました。あの未曾有の大震災では、私たちはそれまでに消防団活動として経験したことがなかった除染作業なども行いました。また、いつ来るかわからない、さらにいつ来てもおかしくないといわれている3・11のような大災害に対し、これまでの経験を生かし、どんな災害が発生しても、地域の皆さんの安全安心のため、これからも消防団活動に一層励んでいきたいと思っています。

来月は、山崎由美子さん（糠沢字光が丘）の予定です。



こどものひろば
本宮市立本宮第二保育所
 所長 三瓶公子
 【児童数】101人
 (平成25年3月1日現在)

本宮第二保育所は「明るく元気な子」「自分で考えて行動する子」「友だちと楽しく遊べる子」を保育目標に掲げ、0歳から5歳児（就学前）の子どもたちが元気に毎日を過ごしています。保育所の機能として、早朝保育を「7時から」遅番・延長保育を「19時まで」お子さんをお預かりしています。また、本市において、はじめて0歳児から就学前まで子どもたちをお預かりする現在の形は、平成15年から第2保育所ではじめました。第1と第3保育所が第2保育所に集まっています。土曜日の保育をしています。今年度は、特に人とのかかわりを大切にしてきました。0歳児は、受容的な大人とのかかわりの中で、周りへの興味関心などが芽生える時期で、授乳や離乳食なども喜び心地よい生活ができるよう支援しています。



▲東京家政大学の学生と「葉っぱで遊ぼう」（3歳児）

1・2歳児はイクタンボランティアの方の協力で話を聞き、本を読んでもらう心地よさを味わっています。3歳から5歳までのクラスでは、わらべうたや食育講座で地域の方々のお世話になりカレー作りや食べ物役割などみんなで楽しく学ぶことができました。これからも、子どもたちの心身の状態や生活リズムを基本に安心して保育所の生活ができるようにします。

活躍人訪問



「一人ひとりが交通安全の意識を持って、安全安心な地域にしてほしい」と話す登榑会長

**本宮地区交通安全協会
会長 登榑 尚武さん**

■会の活動

交通安全意識の高揚と交通マナーの向上を図り交通事故を防止するため、関係機関や団体と連携して活動しています。
主な活動として、小中学生や高齢者への交通安全教育や啓蒙活動、各季に実施される交通安全運動期間中のキャンペーン活動などでの交通安全の呼びかけを行います。また、夏祭り、秋祭り、ロードレース大会での交通整理の協力も行っていきます。

■会長としての思い

平成24年、本宮地区は交通死亡事故ゼロを達成しました。さらに、平成23年9月1日から交通死亡事故ゼロを継続しています。これからもこの記録がさらに延びる

よう願っているところ
です。

しかし、県内ではここ数年の傾向として、高齢者の交通死亡事故率が高くなっています。県内では交通死亡事故件数が減っているにもかかわらず、高齢者の方が亡くなる事故は増えている状況です。高齢者を対象とした交通安全講習などに参加した方の事故率は低いとの統計結果も出ていますので、自分の身を守るためにも機会があればぜひ参加していただきたいと思っています。



街頭キャンペーンの活動の様子

また、交通安全協会の会員数も年々減少しています。会費は、交通安全講習や横断幕・広報看板など交通安全活動に役立てられます。運転免許を取得したときや更新手続きをするときは、運転免許センターや警察署内の交通安全協会窓口で入会することができますので、交通事故のない安全、安心な地域をつくるために協会への入会をお願いしたいと思います。

■私の趣味

ドライブが楽しみです。時間をみつけては、ドライブに出かけています。ゴルフも好きですね。元気なうちにできるだけ楽しみたいと思っています。

FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...



《パーソナリティ紹介》

- ◆ラジオネーム：じゃんごん
- ◆本名：赤沼純子
- ◆出身：福島県
- ◆趣味：アウトドア全般
ガーデニング

◆担当番組：おもしろヒルミネーション
毎週月・水曜日 午前11時00分～

◆リスナーに一言：お話しを伺うのが大好き。リスナーの皆さん、スタジオに遊びに来てくださいね。



▲食育講座の様子
▼「カレーづくり」活動の様子（5歳児）

す。遊びを通じて発達に必要な経験を一人ひとりが自主的に取り組み、友だちとのかわりの中で学び合うことができるように支援していきます。
現在、放射線量の影響も減り、戸外遊びも十分にできる



よつになりました。地域や保護者の皆さまにこれからも見守りをお願いいたします。

国保年金

だより
KOKUHONENKINDAYORI

就職・退職等の際は国民健康保険と

国民年金の手続きをお忘れなく

3月から4月にかけては就職や退職・転職など異動の多い時期です。これらの異動があった場合には、忘れずに市役所へ国民健康保険と国民年金の手続きをしましょう。

国民健康保険の手続き

■職場の健康保険（健康保険組合・共済組合など）に加入した場合

現在、国民健康保険に加入している方は、市役所で国民健康保険を脱退する手続きが必要です。

- 〈届出に必要なもの〉
- ・ 社会保険の被保険者証
 - ・ 国民健康保険の被保険者証

退職などにより職場の健康保険を脱退した場合

市役所で国民健康保険に加入する手続きが必要です。

〈届出に必要なもの〉

- ・ 離職証明書または社会保険資格喪失証明書（離職年月日、被保険者証の記号・番号、被扶養者等の記載のあるもの）
- ・ 60歳から64歳までの方で、社会保険に20年以上、または40歳以降10年以上加入していた方は退職者医療制度の対象になるため、認め印と年金証書

国民年金の手続き



国民健康保険と同様、就職や退職・転職された方は市役所で手続きが必要です。必要書類は国民健康保険と同じですが、年金手帳をご持参いただければ、国民年金の記録について記載することができません。国民健康保険と年金をあわせて手続きします。

なお、平成25年4月から平成26年3月までの国民年金保険料は、毎月15,040円となります。

■20歳以上の学生の方へ

20歳以上の学生の方は、国民年金保険料の支払が猶予される

「学生納付特例制度」を申請できます。この制度は、本人の所得が一定以下の学生が対象となり、家族の方の所得は問いません。申請される方は、学生証（コピー可）か在学証明書（平成25年4月以降に発行されたもの）と印鑑を市役所にご持参ください。猶予期間は4月～翌年3月までとなり、一年ごとに申請が必要となります。

なお、平成24年度以前に学生納付特例申請をされた方で、年金事務所へ、卒業年度の記入したことを確認できた場合は、年金事務所より封書が郵送されます。封書の中に返信用のはがきが入っていますので、必要事項を記入のうえ、年金事務所へ返信してください。その場合は、市役所での手続きは不要です。

◆問い合わせ先

市民課 国保年金係
☎33-1111

(内線125-127)

白沢総合支所

市民福祉課市民窓口係

☎44-2114 (直通)



こんなことに思い当たったら・・・ 地域包括支援センター

へご相談ください

地域包括支援センターは、地域の高齢者がいつまでも元気に不安なく暮らしていけるように、さまざまな支援を行う機関です。下記の内容を行いますので、お気軽にご利用ください。

総合相談・支援

- ・高齢者（65歳以上）の、介護保険や福祉などさまざまな制度の地域資源を利用した総合的な相談・支援を行います。（高齢者が具合悪いので訪問してほしい、高齢者が動きにくいので生活の支援はないか、退院に向けて生活をどうしたらよいか、認知症についてどうしたらよいかなど）

権利擁護、高齢者虐待早期発見・防止

- ・高齢者の人権や財産を守る権利擁護事業の相談を行います。
- ・高齢者虐待の相談・早期発見などの対応を行います。

（知人から高齢者虐待の相談、大声でいつも怒鳴っている、悪徳商法などの被害防止など）

包括的・継続的ケアマネジメント

- ・介護保険ケアマネージャー等との連携や、助言・支援・研修会を行います。

介護予防ケアマネジメント

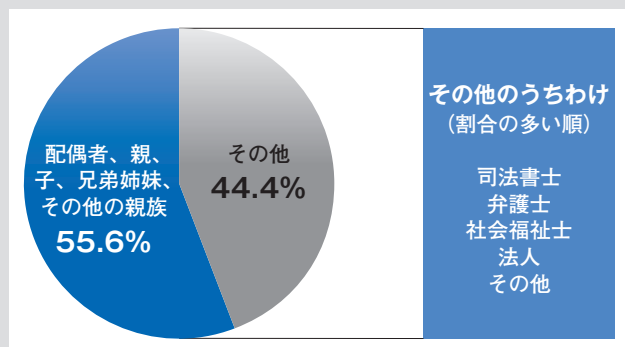
- ・要介護認定で「要支援1・2」と認定された人の介護サービス利用者の支援を行います。

成年後見制度について

認知症などによって判断能力が十分でない方が、社会生活においてさまざまな契約や遺産分割などの法律行為をする場合に、その法律行為によってどのような効果が発生するのか、自分の行った行為の結果の判断ができなかったり、不十分だったりする場合があります。

成年後見制度は、このような方々について、本人がお持ちになっている預貯金や不動産などの財産管理、あるいは介護、施設への入退所などの生活に配慮する支援を、本人に代わって法的に代理や同意、取消をする権限を与えられた成年後見人が行うことによって、本人を保護し、権利が守られるよう支援する制度です。

どのような人が後見人に選ばれるか



平成23年度裁判所発表資料より

申立てをする場所

管轄となる福島家庭裁判所郡山支部

申立てができる人

本人・その配偶者・四親等内の親族など

◆問い合わせ先・連絡先

高齢福祉課 地域包括支援センター ☎63-2780

**平成25年度「本宮市重度心身障がい者等
タクシー利用券」を発行します**

通院などの外出のためにタクシーを利用した場合に、料金の一部を助成する利用券を発行します。次の要件を満たしている方が対象となります。なお、年度途中申請の場合は、月数に応じた枚数の交付になります。

「重度障がい者タクシー利用券」

◆対象者

市内在住で、次の障がい等級に該当する方

- ①「身体障がい者手帳」・下肢または体幹機能障がい度1級および2級、または視覚障がい者1級
 - ②「療育手帳」等級がAの方
- ※該当する方は「重度心身障がい者通院時タクシー利用券」も申請できます。

**「重度心身障がい者
通院時タクシー利用券」**

◆対象者

市内在住で、「重度心身障がい者医療費助成制度」受給の方

◆手続きに必要なもの

- ①印鑑（代理の方はおいていただく方の印鑑）
- ②該当する方の手帳

◆利用できるタクシー業者

市が指定したタクシー業者

◆問い合わせ先

- 社会福祉課 社会福祉係
☎33-1111（内線131）
- 白沢総合支所 市民福祉課 福祉係
☎44-2114（直通）

**軽自動車税の減免申請を
受け付けます**

身体または精神に障がいを持つ方のために使用する軽自動車に係る軽自動車税の減免申請を受け付けます。

減免の対象となるのは、障がいを持つ方本人または生計を一にする方が所有する軽自動車などです。

◆申請期間

4月17日(水)から4月24日(水)まで

◆必要書類

- ①軽自動車税の納付書
- ②印鑑
- ③免許証
- ④身体障がい者手帳、戦傷病者手帳、療育手帳または精神障がい者保健福祉手帳

◆申請先・問い合わせ先

- 税務課 市民税係
☎33-1111（内線165）
- 白沢総合支所 地域振興課 税務係
☎44-2113（直通）

**軽自動車税の納期限は
4月30日です**

平成25年度の軽自動車税は、最寄りの金融機関で、4月30日(火)までに納税されますようお願いいたします。

◆問い合わせ先

- 税務課 市民税係
☎33-1111（内線165）

えぽかイベントのお知らせ

押し花のメッセージカード作り

桜の花で楽しんでみませんか。

◆日時

4月21日(日)
午前10時から午後3時

◆問い合わせ先

えぽか ☎63-12780

**「広報もみや」有料広告・
「市ホームページ」バナー広告を
募集しています**

市では、市民サービスの向上と地域経済の活性化を図ることを目的に、「広報もみや」および「市ホームページ」に企業などの有料広告・バナー広告を募集しています。申し込みは、随時、受け付けています。

なお、12カ月連続での掲載となった場合、12カ月目は無料で掲載します。

「広報もみや」

◆掲載位置

「広報もみや」（毎月1日発行）の表紙と最終ページを除く各ページの下1段

◆掲載規格（A4判5段組）

- ①1枠 各ページの下1段
（横176ミリメートル・縦44ミリメートル）
- ②半枠 各ページの下1段の2分の1相当（横86ミリメートル・縦44ミリメートル）

◆広告掲載料

- ①1枠 2万円
- ②半枠 1万円

「ホームページ」

◆掲載位置

市ホームページのトップページ右上

◆広告画像の規格

- 縦60ピクセル・横180ピクセル
- 5KB以内のGIF形式
- （アニメーション不可）

◆広告掲載料

- 1枠 1万円（月額）

※1カ月単位でお申し込みください。各月で掲載日数は異なります。

◆問い合わせ先

- 秘書広報課 広報広聴係
☎33-1111（内線223・224）

ここからは広告欄です。広告掲載を希望される方は、市役所秘書広報課へお申し込みください。

水道工事はお任せ！ 本宮市水道工事指定店会

- オオナミ(株) ☎33-1001
本宮市高木字戸崎63番地3
- (有)光設工業所 ☎33-1895
本宮市青田字孫市2番地25
- (株)小山設備 ☎33-3031
本宮市本宮字仲町39番地
- (有)佐藤商会 ☎33-5875
本宮市仁井田字富士内1番地1
- (有)須藤住機工業 ☎34-5528
本宮市本宮字小幡33番地1
- (株)タカマツ ☎33-5242
本宮市本宮字一ツ屋12番地7
- (有)浜野和水道 ☎33-2788
本宮市本宮字塩田49番地2
- (有)本宮設備 ☎33-2502
本宮市本宮字園町144番地1



真心・親切、お客様の足となり日々安全運転！

一般貸切旅客自動車運送業
小型バスから大型バスまで

観光・研修会・冠婚葬祭等バスのご利用は

協和交通株式会社

TEL 0243-34-4450 FAX 0243-34-4481

〒969-1101 福島県本宮市高木字猫田53-1

保健課から 予防接種のお知らせ



4月から

☆一部の予防接種が定期接種になります。

ワクチンの種類	対象者	標準的接種年齢	料金	回数
子宮頸がんワクチン	当該年度で 小学校6年生から 高校1年生相当年齢の女子	中学1年生相当年齢の女子	無料	3回
ヒブワクチン	2カ月から5歳未満の子ども			4回
小児肺炎球菌ワクチン				

※予防接種を受けるには予診票が必要です。対象となる方には通知いたします。

☆BCG 予防接種の対象者が変わります。

	平成25年4月から	平成25年3月まで
対象者	生後1歳未満まで	生後6カ月未満まで
望ましい接種期間	生後5カ月～8カ月	生後3カ月～

※平成25年3月31日までに接種された方は受ける必要はありません。

☆おたふくかぜ・水痘ワクチンに一部助成を開始します。

ワクチンの種類	対象者	助成上限額	回数
おたふくかぜワクチン	満1歳から就学前の子ども	3分の2かつ上限4,000円	1回
水痘ワクチン		3分の2かつ上限5,000円	

※助成金については接種後に手続きが必要となりますので、下記をご持参になり保健課へおいでください。

①接種記録が確認できるもの（母子健康手帳等） ②領収書 ③印鑑 ④振込口座通帳

☆未熟児の養育事業の窓口が変わります。

地域主権改革一括法の施行に伴い、4月1日から未熟児の養育事業が県から市に移譲されるため、右記3事項の窓口が県から市（保健課）に変わります。

- ①低体重児（2,500グラム未満）出生の届出
- ②未熟児への訪問指導
- ③養育医療給付

この制度は、身体の発育が未熟なまま出生し、生活能力が特に薄弱で保育器を使用するなど入院養育が必要な乳児に対して、その治療に必要な医療費を公費で負担する制度です。申請先は、保健課になります。

◆問い合わせ先 保健課（えぼか内）健康増進係 ☎63-2780

ここからは広告欄です。内容についてのお問い合わせは、直接、広告主の方へお願いします。

悩み事の解決方法、専門家に聞いてみませんか

日本司法支援センター
テラス二本松
 ☎0503381-3803
 予約受付：平日9時～17時
 二本松市本町1丁目60-2
 (旧自治センター)

相談時間	担当	月	火	水	木	金
10時～16時	弁護士	●	●	●	●	●
	司法書士			●		
	専門家		●※1		●※2	

※1 行政書士・社会福祉士・社会保険労務士
 ※2 税理士・建築士・土地家屋調査士



ごみの収集を行います

4月29日(月) 昭和の日
5月6日(月) 振替休日

通常通り、ごみの収集を行います。
なお、もとみやクリーンセンターへの個人搬入はできませんので、ご注意ください。

ごみの収集を休みます

5月3日(金) 憲法記念日
5月4日(土) みどりの日

ごみステーションへごみを出さないようご協力をお願いします。

また、もとみやクリーンセンターへの個人搬入もできませんので、ご注意ください。

◆問い合わせ先

もとみやクリーンセンター ☎ 33-5499
生活環境課 環境係 ☎ 33-1111
(内線113)
白沢総合支所 市民福祉課 ☎ 44-2114 (直通)

救命講習会を無料開催します



突然!! 目の前で大切な人が病気や事故で倒れ、意識も呼吸も無くなったとしたら、あなたは何をしますか?

すぐに119番通報をしたとしても、救急車が現場に到着するまで約7分かかります。その間、居合わせた人が救命処置をするかしないかで倒れた人の社会復帰率が大きく変わります!

そんな時に役に立つのが、救命処置の知識と技術です。消防署では、心肺蘇生法やAEDの使用方法などの応急手当を学ぶことのできる救命講習会を無料で開催しています。

- ・普通救命講習Ⅰ (成人に対する心肺蘇生法を学ぶコース (3時間))
- ・普通救命講習Ⅲ (子どもに対する心肺蘇生法を学ぶコース (3時間))
- ・入門コース (普通救命講習Ⅰを短縮した入門コース (90分))

◆問い合わせ先

安達地方広域行政組合消防本部 ☎ 22-1211

平成25年度 ごみ収集業務の休日予定表

可燃ごみ・資源ごみ・不燃ごみ処理業務	
お盆のため休み	8月14日(水)~16日(金)
年末・年始のため休み	12月29日(日)~1月3日(金)
定期点検整備のため休み	9月27日(金)~28日(土)
	2月13日(水)~15日(金)

※もとみやクリーンセンターへの持ち込みもできません。

個人搬入の休み	2月1日(土)~28日(金)
---------	----------------

※上記のほか、国民の祝日・日曜日および土曜日の午後は休みとなります

◆問い合わせ先

もとみやクリーンセンター ☎ 33-5499 生活環境課 環境係 ☎ 33-1111 (内線113)

白沢総合支所 市民福祉課 ☎ 44-2114 (直通)

休日におけるごみ収集日

平成25年	4月29日(昭和の日)
	5月6日(こどもの日の振替休日)
	7月15日(海の日)
	9月16日(敬老の日)
	9月23日(秋分の日)
	10月14日(体育の日)
	11月4日(文化の日の振替休日)
平成26年	12月23日(天皇誕生日)
	1月13日(成人の日)

- ・上記の祝日については、ごみの収集を行います。(もとみやクリーンセンターへの直接持ち込みはできません。)
- ・その他：犬・猫などの動物死体処理の場合は、もとみやクリーンセンターにご相談ください。

児童虐待を防止しましょう ~気づくのは あなたと地域の 心の目~

地域の方々のちょっとした「目くばり」「気くばり」で子どもたちを虐待から救えます。「おや?」と気になることがありましたら迷わず連絡してください。

全国共通ダイヤル 0570-064-000
(24時間、児童相談所につながります。)

◆問い合わせ先 子ども福祉課(本宮市家庭児童相談員) ☎ 33-1111 (内線135・136)

ここからは広告欄です。広告掲載を希望される方は、市役所秘書広報課へお申し込みください。

ありがとう
心静かに手を合わせる。

0120-43-1194
●年中無休 ●24時間受付 ●大駐車場完備



豊かな緑に囲まれた静寂な施設のなか、

祭壇 葬儀用品 お料理 花輪 贈答品

など、満足のいくサービスを提供いたします。

— 社の中の斎場 —

ほりん 鳳麟

ほりん斎場 二本松市上竹2-286-1
ほりん法要ホール TEL.0243-23-5520 FAX.0243-22-7377
東和斎場 二本松市針道字鍛冶屋敷15-1
大山斎場 大玉村大山字玉貫19-7
福島平野斎場 福島市飯坂町平野字大前田1-4
TEL.024-542-6444 FAX.024-542-4960

漏水当番のお知らせ

月 日	水道工事指定店	電話番号
4月6日(土)	(有)光設工業所	48-2413・33-1895
4月7日(日)	(株)小山設備	33-3031
4月13日(土)	(有)佐藤商会	33-5875
4月14日(日)	(株)タカマツ	33-5242
4月20日(土)	(有)須藤住機工業	48-2357
4月21日(日)	(有)浜野和水道	33-2788
4月27日(土)	(有)本宮設備	33-2592
4月28日(日)	オオナミ(株)	33-1001・33-2412
4月29日(月)	(有)光設工業所	48-2413・33-1895
5月3日(金)	(株)小山設備	33-3031
5月4日(土)	(有)佐藤商会	33-5875
5月5日(日)	(株)タカマツ	33-5242
5月6日(月)	(有)須藤住機工業	48-2357

※宅内の漏水で、早急に修理の必要がある場合のみの対応となります。通常の修理には対応できませんので、ご了承ください。

納期のお知らせ

軽自動車税	全期
上下水道使用料	2・3月分
集落排水使用料	2・3月分
住宅使用料	4月分
住宅駐車場使用料	4月分
保育所保育料	4月分
幼稚園保育料	4月分
幼稚園預かり保育料	4月分
放課後児童保育料	4月分

納期限
4月30日(火)

※口座振替をご利用の方は、上記納期限の前日までに、残高の確認をお願いします。

市営住宅の募集状況

※ただいま募集はしていません

◆問い合わせ先 建設課建築係 ☎33-1111 (内線145)



高松市長と小山隆雄さん(右)

- ▽キリンビール(株)
◎学校教育充実のため
・フットサルゴール 2
・サッカーボール 20
・コーン 20
・ビブス 20
・ビブス用カゴ 20
▽小山隆雄さん (本宮字中條)
◎文化・芸術の振興発展のため
・現金 100万円



市のすがた

平成25年3月1日現在

男性	15,086人(3)
女性	15,748人(4)
総人口	30,834人(7)
世帯数	9,668世帯(3)

() は、対前月比
※集計方法の違いにより後日福島県が公表する数値と異なることがあります

2月の交通事故発生状況

	件数	死者	傷者
本年	7(17)	0(0)	7(17)
前年	11(23)	0(0)	13(27)
増減	-4(-6)	0(0)	-6(-10)

郡山北警察署本宮分庁舎より
() は1月からの累計



左から高松市長、伊藤昌廣さん、大内英男さん、原瀬教育長

- ▽(社)日本小児科学会
会長 五十嵐隆さん
◎本宮第二中学校教育振興のため
・図書カード 10万円
◎新入生の交通安全のため
▽本宮ロータリークラブ
会長 佐々木嘉宏さん

- ▽福島 篤さん (東京都)
◎放課後児童クラブへの支援のため
・書籍 7冊
▽本宮第二中学校昭和43年卒業
還暦祝有志一同
代表 伊藤昌廣さん
◎本宮第二中学校教育振興のため
・現金 5万円



左から登柳尚武副会長、原瀬教育長、佐々木嘉宏会長、糠澤知子社会奉仕委員長

ランドセルカバー 310セット

編集後記

4月は、出会いの季節です。進学・就職・転勤などで、この春から、長年住み慣れた本宮を離れる方、また、新たに本宮の住民になった方もいらっしゃると思います。自分自身は変化がなくても、周りの環境が変われば、何となく気分も違ってきて新しい自分や出会いがあったりします。

二期一会、同じ世に存在し、砂粒ほどの人間がいる中、この場所ですらうして出会えたことは、奇跡のようなもの。奥深いことです。私も、出会いを大切に新たな気持ちで生活したいと思えます。

- ▽阿部修一さん (本宮字関下)
◎文化振興・文化財保護のため
・現金 5万円
▽遠藤誠一さん (青田字一本杉)
◎教育施設緑化のため
・サイネリア 450鉢
▽東日本大震災義援金
温かいご寄付をいただいた方々です。
▽市役所義援金募金箱 (H25.3.1現在)
7,771円

おわびと訂正

3月13日付け発行の広報もとみや号外(No28) 1ページに掲載した、福島県原木椎茸生産者の会会長の名前に誤りがありました。正しくは、国分進会長です。おわびして、訂正させて戴きます。

保健衛生だより

4月の健診日程

種類	対象	月日	受付時間	場所
4カ月児健康診査	平成24年12月1日～12月31日生まれ	4月25日(木)	13:00～13:30	えぼか (本宮市民元氣いき いき応援プラザ) ※本宮字千代田地内
10カ月児健康診査	平成24年6月1日～6月30日生まれ	4月24日(水)	13:00～13:30	
1歳6カ月児健康診査	平成23年9月6日～9月30日生まれ	4月17日(水)	13:00～13:30	
3歳児健康診査	平成21年12月23日～平成22年1月14日生まれ	4月18日(木)	13:00～13:30	
親と子の健康相談	妊婦・乳幼児～高校生の保護者 ※プレママサークル同日開催(10:00～11:00)	4月10日(水)	10:00～11:00	

※健診対象者には、個人通知をお送りします。(すでに受診している方は対象外となります。)
 ※健康診査には「母子健康手帳・バスタオル」をお持ちください。健康相談には「母子健康手帳」をお持ちください。
 【「母子健康手帳」は、保健課(えぼか内)または白沢保健センターでのみ発行しております。】

問い合わせ先 ●保健課 健康増進係(えぼか内) ☎63-2780 ●白沢保健センター ☎44-4188

日曜・祝日当番医 診療時間 9:00～17:00(昼休み 12:00～14:00) ※は、9:00～12:00

4月7日(日) (医) かさい小児科クリニック【小児】(二本松市油井) 22-8800 (医) 静心会 斎藤医院(二本松市若宮) 22-0036 いしわたクリニック(本宮市荒井字東学壇) 63-2826	5月3日(金) (医) 博愛会 東和クリニック【小児】(二本松市針道) 66-2122 (医) 安斎内科胃腸科医院(二本松市若宮) 22-3001 吉田耳鼻咽喉科医院(本宮市本宮字万世) 34-1330
4月14日(日) 土川内科小児科【小児】(二本松市槻木) 22-6688 本田レディースクリニック(二本松市本町) 22-0301 (医) 渡辺クリニック(本宮市高木字高木) 34-3311	5月4日(土) (医) 森小児科医院【小児】(二本松市郭内) 22-3215 (医) 原医院(二本松市若宮) 23-2111 (医) 国分整形外科医院(本宮市本宮字仲町) 33-1088
4月21日(日) (医) 三浦内科医院(二本松市亀谷) 23-3883 野地眼科医院(二本松市若宮) 23-0024 (医) 坂本クリニック【小児】(本宮市本宮字千代田) 34-1188	5月5日(日) 渡辺医院【小児】(二本松市正法寺町) 62-3000 しんいち内科(二本松市油井字福岡) 24-8420 やなぎほり皮膚科クリニック(本宮市高木字平内) 24-1028
4月28日(日) 岩代国民健康保険診療所(二本松市百目木) 56-2461 和田医院(二本松市小浜) 55-2303 (医) 上遠野内科医院【小児】(本宮市本宮字荒町) 33-5866	5月6日(月) 佐久間内科小児科医院(二本松市本町) 22-0570 ばばクリニック(二本松市油井) 24-7122 (医) 慈久会 谷病院(本宮市本宮字南町裡) 33-2721
4月29日(月) みうら内科クリニック(二本松市羽石) 22-5512 (医) 辰星会 栞病院(二本松市本町) 22-2828 池田眼科医院(本宮市本宮字仲町) 34-4100	5月12日(日) (医) かさい小児科クリニック【小児】(二本松市油井) 22-8800 さくらクリニック(二本松市藤之前) 62-3931 (医) 落合会 東北病院(本宮市青田字花掛) 33-2588

休日の診療に際しては、終了時間間際でなく、余裕を持って受診されますよう、お願いいたします。
 なお、緊急を要する場合はこの限りではありません。【小児】は、小児科の当番医療機関

病院群輪番制日程表 ◎夜間(18:00～翌日8:00) ●休日+夜間(8:00～翌日8:00)

月	4月														5月																																				
	日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15					
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水						
栞記念病院		◎				◎					◎	◎							◎		●			◎						◎			●				◎						●			◎					
栞病院					◎					◎				●					◎					◎																											
谷病院	◎			◎			●	◎			◎				◎					◎					◎																										
二本松病院			◎									◎			◎					◎				◎						◎																					

病院群輪番制は、休日または夜間における入院治療を必要とする重症救急患者の医療を確保することを目的に、安達管内の病院(上記の4病院)が輪番制で診療にあたるものです。診療科については、病院にお問い合わせください。

本宮市心の健康づくり相談事業

きぼうホットライン (相談して) みよう ころまる

☎0243-34-5560 毎週水曜日 10:00 から 17:00 まで

現代社会では、多くの方がストレスを抱えて生活しています。ひとりで抱え込まずに相談してみませんか。本人・家族どなたでも相談可能です。予約不要、秘密は厳守します。



志を胸にそれぞれの道へ

市内の中学校で卒業式

3月13日、市内3つの中学校で卒業証書授与式が執り行われました。

この日卒業を迎えたのは329人。各学校とも、クラス担任の先生が卒業生の名前を読み上げ、校長先生が一人ひとりに卒業証書を授与しました。

卒業生は、新たな志を胸にそれぞれの道に向かって羽ばたきました。



▲白沢中学校卒業式の様子

広報もとみや 毎月1日発行

【編集・発行】本宮市 市長公室 秘書広報課

〒969-1192 福島県本宮市本宮字万世212番地
☎ 0243-33-1111 FAX 0243-34-3138

ホームページアドレス <http://www.city.motomiya.lg.jp>
E-mail info@city.motomiya.lg.jp

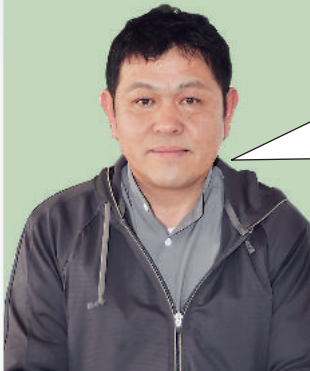
〈再生紙使用〉



GOOD OLD ONE SHOT なつかしの一枚

～ここに写っているのは私です!!～

広報もとみや3月号の「なつかしの一枚」をご覧いただいた、国広靖さん（白岩）から思い出のお話をお寄せいただきましたのでご紹介します。



左側手前に写っているのが、当時本宮一中3年生の時の私です。

町内一周駅伝競走で第1区を走り、一位でタスキをつなぎました。

思いがけずなつかしい写真を見て、家族と思い出話で盛り上がりました。



▼広報もとみや3月号より「昭和49年町内一周駅伝競走」の写真



今月の1枚は、昭和50年3月に行われた「和木沢中学校卒業式」の写真です。

この時、ここにいた！ここに写っているのは私です!! という方、ぜひ当時の体験談や思い出話をお寄せください。

◆連絡先

秘書広報課 広報広聴係

☎ 33-1111

(内線223・224)

QRコード



※掲載写真の著作権は本宮市に帰属します。